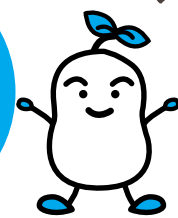


2007.7.2



No.

128



社協は地域福祉を推進する
社会福祉法人(民間団体)です。

〒167-0051 杉並区荻窪 5-15-13
あんさんぶる荻窪 5F
☎5347-1010

<http://www.sugisyakyo.com>

ふれあいネットワーク すがなみ 社協

消費者被害が心配

福祉サービスの使い方がよくわからない

通帳などを
しばしばなくす

金融機関に
行けない

こまった!

こんなときは「あんしんサポート」係へ

目的

高齢の方や障害のある方が、地域で“あんしん”して自立生活を送れるよう支援します。

対象者の例

判断能力に心配がある方（認知症高齢者・知的障害者・精神障害者など）
判断能力には問題ないが、身体の障害が重度の方

- ・福祉サービスの利用のしかたがよくわからない。
- ・お金の支払いや引き出しができないなど、日常的な金銭管理に不安がある。
- ・通帳や印鑑などの保管に心配がある。
- ・大切な書類の整理に自信がない。
- ・郵便物を見て手続き・支払等ができない。
- ・知らない間に通帳からお金が引き出されていたり、年金が勝手に使われている など

支援の内容

月に1～4回で訪問します。

- ・福祉サービスの説明や、利用料の支払い（福祉サービス利用援助）
- ・金融機関での払出し、各種支払い（日常的金銭管理サービス）
- ・通帳や印鑑のお預かり（書類預かりサービス）
- ・書類の分類、整理

利用料

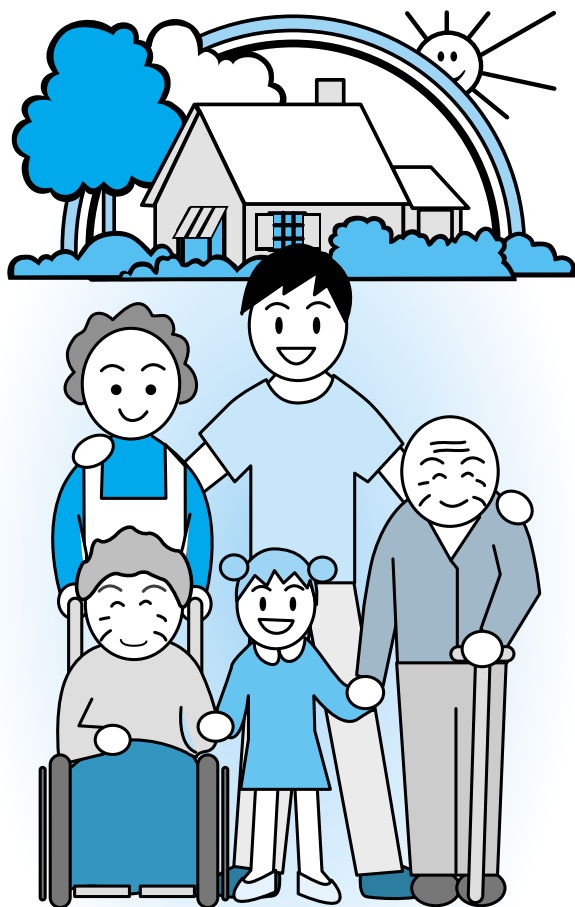
選択されるサービスの内容に応じて

1回 1,000円～2,500円（1時間以上は30分ごとに加算）

※半額～無料の減免制度があります。

利用までの流れ

相談受付 → 訪問 → 支援内容の作成 → 契約 → 支援員による援助開始
（ここから利用料がかかります）



これは国の制度で、正式名称を「**地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）**」といいます。
各区市町村の社会福祉協議会でのみ、**国庫補助事業**として実施しています。

いつでも、安心してご相談ください。

<問合せ> 杉並社協 あんしんサポート係 (5347)1020

平成18年度の会計と事業について報告します

杉並社協では平成18年度から新たに杉並区より受託を受けた「介護保険の要介護認定調査」と、3箇所の「地域包括支援センター（ケア24）の運営」の2つの事業を開始いたしました。ケア24は高齢者のみなさんが、住み慣れた地域で、その人らしくいきいきと安心して暮らし続けることができるよう、必要な援助・支援を行っている相談窓口です。そのケア24で実際に起こった事例と、杉並ボランティア・地域福祉推進センターが取り組んできた活動をご紹介します。

ケア24と地域住民が協力し悪質業者を撃退！！

昨年、社協の運営するケア24のある町内にて、高齢者を狙った悪質商法があり、住民の方からケア24へ相談が寄せられ、実際に被害にあわれた方もいらっしゃいました。

町会や商店街とケア24が協力して注意喚起のチラシを配ったり、消費者センターによる学習会を開催することで住民の意識を高め、町内から悪質業者を撤退させることができました。この出来事は、地域の力で安心して暮らせるまちづくりの実現ができることの証明でした。ケア24は、今後も地域の方々と「地域の力」を育てる活動をお手伝いさせていただきたいと考えています。

チャリティー古本市～リサイクルからつながる社会貢献活動

杉並ボランティア・地域福祉推進センターでは、区内NPO法人のチャイルド・ファンド・ジャパンと協力して、フィリピンの子どもたちが学校へ通えるように支援する目的で、区内での古本市を開催しました。

- STEP 1** 古本の受付(区民の皆様からのご寄付)
12/3(日)
杉並社協主催の
“うるフェスタ2006”
3/13(火)～22(木)
杉並ボランティア・地域福祉推進
センター全部で段ボール20箱分(約3,000冊)
が集まりました
- STEP 2** 3/24(土)
“活字文化フェスタ2007”にて古本市の開催
113,420円の売り上げがありました
(古本の売上げ98,420円、寄付金その他15,000円)
- STEP 3** 4/11(水)
NPO法人チャイルド・ファンド・ジャパンへ
フィリピンの子どもたちの教育支援金として贈呈



杉並社協では皆様からの社会貢献活動の企画提案を受け止め、地域の方々へ事業概要を周知し、共感の輪を創りだしていくお手伝いをしています。



贈呈式の様子

杉並社協入会のご案内

杉並区社会福祉協議会は、住民会員制度に支えられた民間の福祉団体で、地域の福祉課題の解決に取り組んでいます。杉並をよりよいまちにしていけるため、皆様のご協力をお願いいたします。

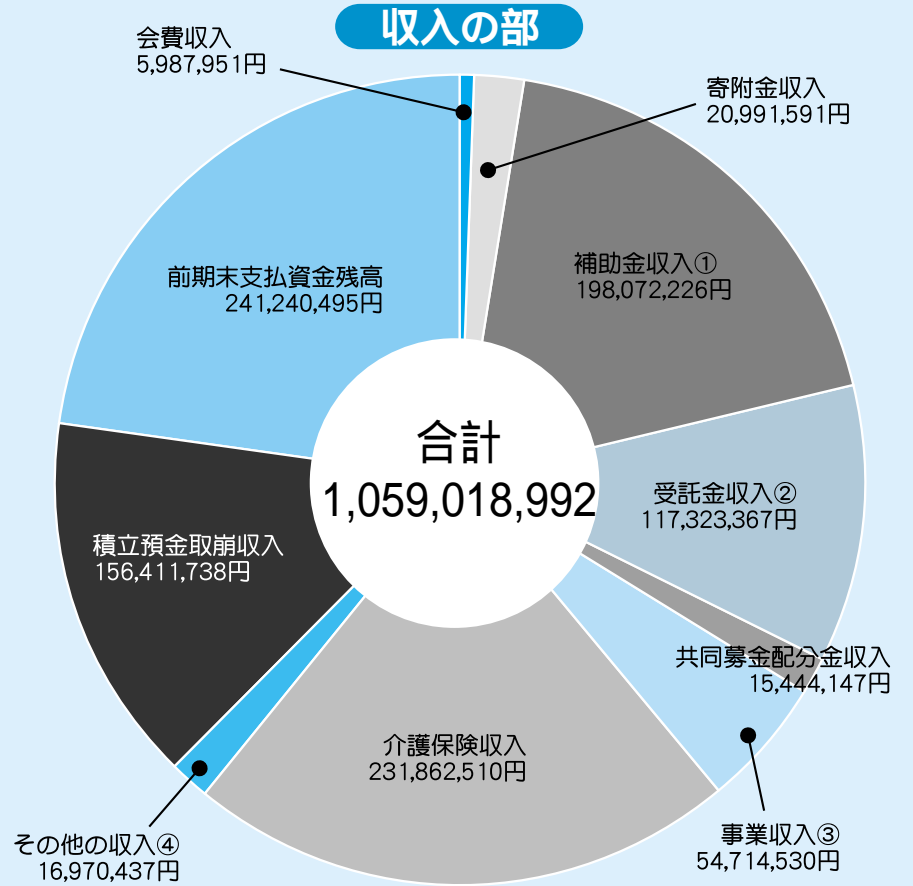
会費 個人会員 年額1,000円～
その他：施設・団体・地域・企業会員があります。

入会方法 杉並区社会福祉協議会へご連絡ください。
民生委員さんを通じてもご入会いただけます。

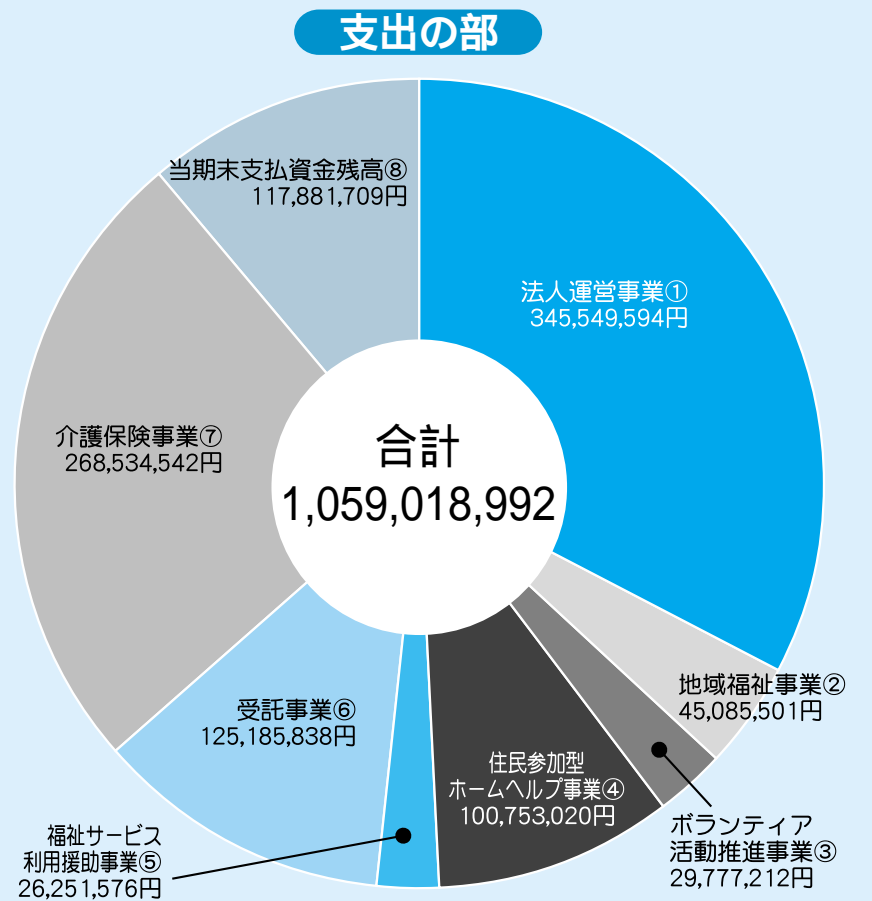
連絡先 杉並区社会福祉協議会
TEL：5347-1010



平成18年 収支決算報告 (一般会計、公益事業特別会計 合算)



杉並区からの人件費・事業費など
杉並区および東社協からのファミリー・サポート・センター、生活福祉資金などの受託事業に対する収入
ささえあいサービス、地域福祉権利擁護事業、配食サービスの利用料など
人件費負担金収入、受取利息配当金収入など



広報・うるフェスタ・会員増強などにかかる経費
サロン活動など地域福祉活動推進事業の経費、地域福祉活動費の助成
ボランティア活動推進事業の経費
ささえあいサービス(ホームヘルプ事業)の経費
地域福祉権利擁護事業などの経費
手話通訳者の派遣、生活福祉資金の貸付、ファミリーサポートセンター事業、認定調査事業などの経費
居宅介護支援事業、ふれあいの家などの経費

家族介護教室を開催します

テーマ：＜災害ボランティアセンターの役割について＞

～“いざ”というときの地域での資源。知っておくと介護にもゆとりが生まれます～

日時：7月26日（木）午後1時30分～3時

講師：杉並ボランティア・地域福祉推進センターセンター長 疋田 恵子

場所：永福和泉地域区民センター 第1集会室

申込み・問い合わせ：ケア24永福 5355-5124

見てください ホームページ

杉並社協のホームページは、これまで月に1回のペースで更新をしてきましたが、このたび「新着情報」欄を新たに設け、研修やイベントのご案内、募集情報など旬な情報をすぐにお知らせできるようになりました。

また、ホームページでは杉並社協の紹介のほか、事業のご案内や報告など、広報紙「ふれあいネットワークすぎなみ社協」にはない情報も掲載しています。こちらは毎月上旬に更新をしています。ぜひ、ご覧ください。

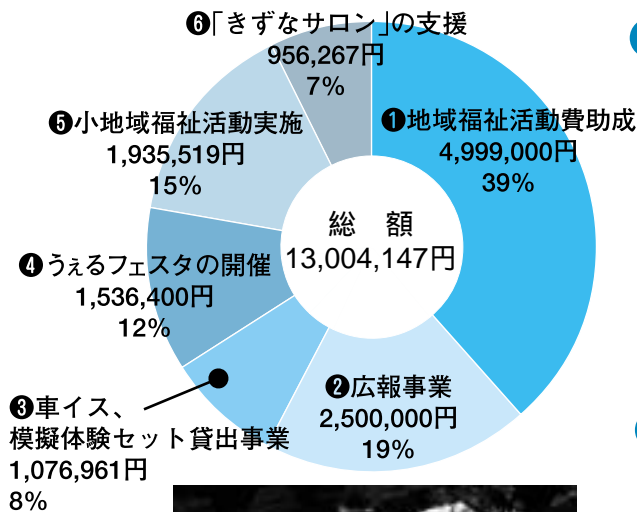


ホームページアドレス

<http://www.sugisyakyo.com>

平成18年度 歳末たすけあい募金 報告

みなさまからの募金を使わせていただきました



① 地域福祉活動費助成

区内の福祉団体や福祉施設、NPO団体、ボランティアグループ等が行う地域に向けた福祉活動に対し、審査の上、31団体に助成しました。

② 広報事業

区内のさまざまな地域福祉活動を紹介するとともに、歳末たすけあい募金への理解と協力を求めるために広報紙を発行しました。

③ 車イス・模擬体験セットの貸出

短期的に車イスを必要とし、介護保険や障害者の制度では利用できない方を対象に無料で貸出しました。また学校を中心に高齢者模擬体験セットの貸出をしました。

④ 「うるフェスタ2006」の開催

区民の皆様に福祉やボランティア活動への理解を深めていただくために、12月3日にセシオン杉並で開催しました。



和田堀地区住民福祉協議会主催の寺子屋活動 - 夏休み木工教室の様子 -

うるフェスタ2006の一場面 - グループによる展示や販売の様子 -



⑤ 小地域福祉活動「きずなプラン」の実施

⑥ 「きずなサロン」の支援

住民相互のささえあい活動として、相談所の運営、育児相談会、地域福祉講演会の開催の他、広報紙の発行をしました。また、地域の交流を深めることを目的とした「きずなサロン」の支援を行いました。

歳末たすけあい募金の目的

歳末たすけあい募金は、貧困のため生活が安定しない方のために、歳末に「おもち代」を各家庭から集めて配布した、という自然発生的な活動から始まったものです。近年、福祉制度の確立により救済的な目的の「見舞金」は全国的に見直し傾向にあり、杉並区社会福祉協議会でも東京都共同募金会の打ち出した方向性に基づき、より広い意味での福祉に役立てられるものとして、地域福祉活動の振興のための資金に切り替えています。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

ご存知ですか？

『ボランティア・セミナー2007』

～夏のボランティア体験学習プログラム～

ボランティア体験学習プログラムとは

ボランティアを通して、他者や社会に貢献する行為を学べるよう意図したプログラムです。

本セミナーでは、活動先の自己選択・自己決定 ボランティア活動の心構え、オリエンテーション 実践 ふりかえり を体系的に構成しています。

このようなプログラムは中学生から青年層を対象に組まれる場合が多く、東京都内の各地域のボランティアセンターで実施されています。

参加者募集！

体験期間・・・7月23日～8月31日のうち3日間以上

・内容・・・区内施設(保育園・高齢者施設等)やNPO・ボランティアグループ等で、ボランティア体験学習を行うプログラムです。

申込み日時等

・申込み・・・7月6日(金)・7月7日(土) 午前10時～午後5時

・会場・・・あんさんぶる荻窪4階・第3教室

(杉並区荻窪5-15-13)

予約不要です。上記の時間帯に、

直接会場へお越しください。

手続きは1時間程度かかります。

対象・・・中学生～社会人(概ね30歳まで)で、意欲のある方

定員・・・160人

参加費・・・500円(別途、ボランティア保険料300円必要。既加入の方は不要)

問合せ・・・杉並ボランティア・地域福祉推進センター 担当：高橋 電話 5347-3939

活動先や日程は自分で選ぶことができます。



子どもの水遊びの補助



病室で一緒に歌をうたっている様子



お茶を飲みながら、授乳のこと、日々の成長のこと、赤ちゃんとの生活の楽しさ、大変さなどを話せる場。子育て奮闘中のお父さん、お母さんが、ホッと一息つけるよつなスペース。「子育てサロン chou chou」(以下シュシュ)を立ち上げ、平成19年3月に特定非営利活動法人を取得、4月から杉並区からの受託事業の「ひとと子育て」を開始。先重お母さんたちの「地域で子育てを」という願いは、チャレンジを続けています。今回は代表の小俣陽子さんにお話を伺いました。

●代々、住み続けてきたこの町でこの活動を立ち上げたのは6年前。会社事務所を開放してよいので、なにか地域のお役に立つことはできないかと考えて、杉並社協へ相談に行きました。そこで、「すぎなサロン」(※1)を知ったのです。当時、仲間が母と子を応援する



うるくんは地域福祉活動の種。彼の名前にはその種を「植える」「福祉を意味する「ウエルフェア」、皆さんと一緒にという気持ちをあらわす「ウエルカム」の3つの想いがこもっています。

勉強会をしていたので、子育てを語れるすぎなサロンにしようというスタートすることになりました。●いま、地域に求められているものって? こんなことがありました。高齢出産後、子どもとの接し方に悩んでいたお母さん、ある病院でchou chou通信をつかみ、ふらっと立ち寄られました。「相談する先生たちは若く、自分の悩みを理解してくれない・・・」の声に、一声「だよーねー!」。

ボランティア中心のスタッフは年齢も経験もさまざま、共感力の高さは逸品です。お母さんたちは専門的なアドバイスがほしいわけじゃない、追いつかれていた気持ちに寄り添ってほしいのだと思います。安心して話せる場をつくりたい、そう思って取り組んできました。

●「すぎなサロン」から、「ひとと子育て」(※2)へ 続けていくうちに、たくさんの方に利用してもらえるようになりました。多いときには40組の親子が大集合。事故が起きないようにするだけでいいいっぱい、限界を感じていました。また、障がいをお持ちのお子さん、双子を育てるお母さん、本当にいろいろな方が訪れます。ときには専門機関と情

報交換しながら関わる必要も出てきました。そのような理由から、NPO法人化して、事業として取り組む道を選びました。ボランティアの志・気持ちを大切にできたメンバーにとってNPO法人化し、事業としてやっていくことはとても大変。これまでのように、やりたいようにはなかなかできません。ともあれ困難を乗り越え、今年3月中旬から新たにスタートしました!



遊んで話して楽しいひととき

子育てできる場をこれからもつくっていききたいです。シュシュの空間を利用して、新たな交流の場をつくりたい方、ぜひお声がけください。(文責 社会福祉協議会職員 正田)

特定非営利活動法人 すぎなみ子育てひろば chou chou
167-0043 東京都杉並区上荻 3-22-13
TEL&FAX 03-3395-0135

●シュシュの空間を交流の場に利用しませんか? 私は、地域に必要なものは人の輪の循環ではないかと思っています。子育ては地域に根ざした暮らしを考えるきっかけのひとつ、いろんな世代を巻き込みながら、

※1 まちの皆さんが、身近な所で気軽に立ち寄り、おしゃべりを楽しむ場です。杉並社協で運営補助をしています。詳しくは → <http://www.suginayako.com/anshin/plan05.html>
※2 保護者が通院などの用事の時やリフレッシュしたい時、お子さんを短時間保育する制度です。

ご寄付された方にお礼申し上げます

●●●●● 寄付者名簿 敬称略 ●●●●●

平成19年3月1日～平成19年5月31日

団体	金額
天沼中学校卒業生父母の会	10,000円
日本イエス・キリスト教団荻窪栄光教会	50,000円
(株)FFS 味噌一 荻窪店	30,000円
(株)FFS 味噌一 高円寺店	30,000円
世界平和女性連合東京第4連合会	10,000円
ASA西浜山田	12,000円
杉並区新聞販売同業組合	100,000円
社団法人 杉並法人会 社会貢献委員会	83,584円
ボランティアグループ 手と足の会	31,040円
ルミネ荻窪 恵比寿様	67,289円
地域の皆様 ミサワホームイング井荻店	31,435円
防衛省自衛隊東京地方協力本部 東京地域支援センター杉並支部 支部長 山下 達雄	30,000円
個人	金額
田中 宗吉	10,000円
根本 郁芳	2,000円
匿名(16件)	12,866,947円

(お名前は承諾を得て掲載しています。)

編集後記 夏休みも目前となりました。いろいろ楽しい計画もあるかと思いますが、ボランティア活動もお勧めです。「ボランティア・セミナー2007」で体験学習のお手伝いをします。未体験の方も是非ご参加いただき、一味違った夏休みをお過ごしください。(A、N)

子育て手伝ってくれる人いませんか? **協力会員募集**

協力会員って何? 杉並ファミリー・サポート・センターは杉並区民の子育てを支える事業です。協力会員は20歳以上で、子どもを預かったり保育施設の送迎ができる人で、資格は問いません。協力会員登録後、講習を受けていただきます。

謝礼 早朝(6:00~9:00)1,000円/時間 通常(9:00~20:00)800円/時間 夜間(20:00~22:00)1,000円/時間

詳しくは 杉並社協 ささあいサービス(杉並ファミリー・サポート・センター) TEL 03-5347-1021

私たちは杉並の地域福祉活動を応援しています。

Benesse® ベネッセの介護付有料老人ホーム 一般介護付施設 入居者生活介護

住み慣れた街で安心の介護を 杉並区内のベネッセのホーム

<p>アリア久我山 東京都杉並区宮前4-30-3 京王井の頭線「久我山駅」より徒歩12分</p>	<p>アリア高井戸 東京都杉並区高井戸東3-29-38 京王井の頭線「高井戸駅」より徒歩8分</p>	<p>アリア上井草 東京都杉並区上井草2-11-13 西武新宿線「井荻駅」より徒歩12分</p>
<p>くらら上井草 東京都杉並区上井草4-15-26 西武新宿線「上井草駅」より徒歩12分</p>	<p>グラニー阿佐ヶ谷・杉並 東京都杉並区成田東5-12-19 東京メトロ丸の内線「南阿佐ヶ谷駅」より徒歩5分</p>	

現地見学・入居相談 受付中

お問い合わせ 資料請求は ☎0120-17-1165 受付時間 午前9時～午後5時(土・日・祝日を除く)

(株)ベネッセスタイルケア ベネッセの介護 検索